



宮っこの知らない UTSUNOMIYA を探しに

外国人の皆さんが宇都宮のイトコを訪れて紹介してきた市政広報番組「教えてイトコUTSUNOMIYA (とちぎテレビ)」は、3月放送分で最終回を迎えます。

今回は、皆さんに放送を振り返ってもらい、市民の皆さんが気付きにくい「宇都宮のイトコ」について話を聞きました。



インタビュー INTERVIEW 1



ジャネット ロックさん
(アメリカ オレゴン州)

2000年から日本に在住。現在は技術翻訳や教会通訳、英会話教師などの業務に携わる。

「宇都宮に住んだ印象はどうですか。」

宇都宮には、仕事の関係で住み始めて4年以上経ちましたが、私の生まれたオレゴンより都会だと感じますね。必要なものは近くで手に入るし、車も人も多い。市国際交流協会で発行しているパンフレットで、宇都宮はジャズや自転車が有名だということを知りましたが、「教えてイトコUTSUNOMIYA」で実際にいろいろなところを巡って、宇都宮には、自分が思っているよりも魅力的なものがたくさんあることを知りました。

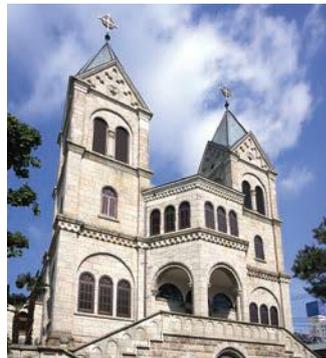
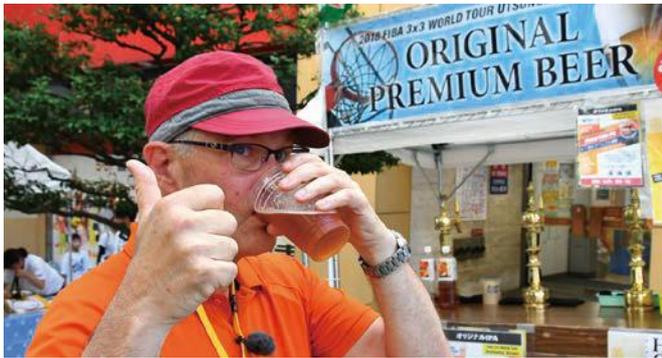
「今まで番組で触れたものの中で一番印象に残っているものは何ですか。」

中川染工場で体験した宮染めです。アメリカにはない染め物の手法や、薄くて長い生地は珍しく、色を染める過程は難しかったです。自分だけの宮染めを完成できてとても感動しました。その他にも、宇都宮城址公園や梨、餃子、百人一首など、宇都宮には実際に



▲宮染め(中川染工場)
平成29年5月26日放送分

△とびやま歴史体験館(竹下町)で小袖・打ち掛けの着付け体験。46ページもご覧ください。



UTSUNOMIYA

とちぎテレビで放送中 **最終回** テーマは「ジャズ」

▽本放送 3月22日午後7時～7時10分。
 ▽再放送 4月14日午前10時30分～10時40分。

これまで放送した動画は、すべて市HPの愉快動画館でご覧になれます。



アフターデスティネーション キャンペーンが始まります

4月1日～6月30日まで、JR東日本や東武鉄道、県、県内の各市町が連携した観光キャンペーン「本物の出会い 栃木」アフターデスティネーションキャンペーンが開催されます。本市では、一昨年同時期のプレデスティネーションキャンペーン、昨年同時期のデスティネーションキャンペーンで、餃子通りのオープンや宮のSAKEフェスといった新規イベントの開催などにより、市内外から多くの皆さんに宇都宮に来ていただきました。

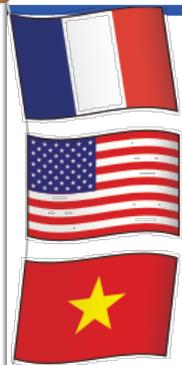


本市のさらなる魅力発信のため、皆さんで宇都宮のイトコを再確認しませんか。

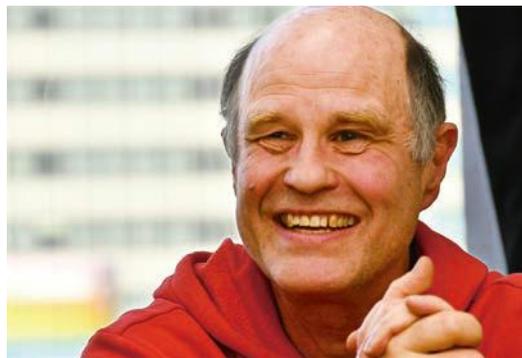
▶梨(山口果樹園)
平成29年9月22日放送分



足を運べば、見て、食べて、学べるものがたくさんありました。
 ー読んでいる皆さんにメッセージはありますか。
 私たちが出演した「教えてイトコ UTSUNOMIYA」を通して、宇都宮の皆さんにも、自分たちの街にこんな素敵なものがあることを改めて知ってもらえたらうれしいです。
 私自身、もっといろいろな体験をして、ますます宇都宮の魅力を発見していきたいです。



インタビュー
INTERVIEW 2



UTSUNOMIYAの イトコ

出身も来日の原因もさまざまな皆さん。「教えてイトコ UTSUNOMIYA」を通して、たくさんの宇都宮の魅力に触れた皆さんに、宇都宮についてお話いただきました。

「宇都宮に住んだ印象はどうですか？」

マイエル 「『ゴルデイロックス（ちよどいい）』だと思えます。私の生まれたオランダには、宇都宮のように大きい建物や電子看板は無かったです。

ピーター 来日した頃より、オリオン通りなど街なかは、お店も増えて夜に出歩く人も多く、にぎやかになってきましたよね。

マイエル 田舎でもないから何でもある、都会すぎないから人混みなどストレスを感じるほどでもなく、ちょうどいいですね。

フオン 最初は、宇都宮の人は冷たい人が多いのかなと感じました。ベトナムは、日本人がびっくりするくらいフレンドリーな人が多いんです。でも、自分から心



ピーター フォレストスミスさん
アメリカニューヨーク州出身。8年前から市内に在住し、大学の英語講師や翻訳の仕事に携わる。

を開いて接していくと、皆さん良い人でたくさんの人と仲良くなることできて、今は商売を始めたのが宇都宮で本当によかったな、と思います。

「そう言ってもらえるとうれしいですね。」

ピーター それに、地元文化が残っているというところはすごいことですよ。

マイエル 地元の文化といえば、大谷石の建物ですね。他の地域では見ないです。モダンなレストランでも大谷石を使ったりしていますよね。社会や経済は進んでいるけれど、宇都宮の素晴らしい文化を残すという気持ちを感じます。

ピーター 大谷石無しは宇都宮は宇都宮ではない、と思います。あと、栃木弁もいいですね。都会にはない。

マイエル 私も京都に観光に行った時、「後ろ」のことを「裏」と言ったら、栃木から来たね、と言われたことがありますよ（笑）。

フオン 私が、一番宇都宮の文化を感じるの、「宮まつり」です。昼から夜までにぎわっていて、市民の



シャザール・マイエル・ギヨムさん
フランスオルレアン出身。24歳の時に留学のため宇都宮へ。現在は、市内でフランス語教室「シャザール」を営む。

皆さんが一つになる感じがしていいですよ。今まで住んだ名古屋や仙台でも、いろいろなお祭りを見ましたが、宇都宮の宮まつりが一番好きです。

ピーター 菊水祭や初市などいろいろな伝統のお祭りが宇都宮の味を出していますね。

「教えてイトコ UTSUNOMIYA」で訪れたものの中で一番印象に残っているところは？

マイエル 若山農場の竹林です。ジブリ映画に出てくるような雰囲気がいじです。宇都宮の人でも行ったことがない人がいるのが不思議なくらい。

竹林の中で、竹のコップでお茶が飲めて、夜はライトアップされていて、昼と夜が違う雰囲気です敵でし



た。こんなに広い竹林が宇都宮にあるなんてすごいですね。
フランスにいる家族が来たら絶対連れて行きたいです。知ってもらいたいです。ポットですよ。

ピーター 私は「FIBA 3x3ワールドツアー」のみやマスターズですね。暑い夏に熱いスポーツ！いろいろな国のトップ選手が宇都宮に集まって戦うのはすごいですね。

また、選手やコートとの距離が近い。選手に話しかけられる距離感で、熱い試合を目の前で見るのができます。鳥居とバスケットボールの景色が珍しいです。

クオン 私は、ふくべ洞のふくべ細工ですね。宇都宮駅近くで前から気になっていたお店なのですが、ふくべ細工などの伝統工芸品があつて体験もできて楽しかったです。でも後継ぎが

いないんだそうです。あんなに素晴らしい宇都宮固有の文化を無くしてほしくないですね。

ピーター そうですよ。もしかしたらビジネスチャンスかもしれないですね。私は、自転車で散歩を楽しむ「宮ポタ」というサークル活動をしていますけれど、今度、宮ポタで行ってみようかな。宇都宮ならではの体験をみんなにどんどんしてもらって、それが街のためになればと思います。

— 今後は宇都宮でどのように活動していきたいですか？

マイエル 今やっている語学教室に加えて、フランスでパン屋を営んでいる弟を宇都宮に呼んで、パン屋を作りたいと思っています。

ピーター 私は、国際交流協会が英語を教えています。が、せっかくなら、宇都宮の人が自分の街のいいところを英語で伝えるレッスンをしてみませんか、いいマッチングをして、いい成果が出ればいいと思います。

クオン 今まで宇都宮の人と接してきて、たくさん

ものをいただきました。今、日本にも、ここ宇都宮にもベトナム人がたくさん来ています。宇都宮の人へ恩返しをするためにも、これからも、できるだけ多くの後輩の面倒を見て、もっと宇都宮の魅力を伝えていきたいですね。

ピーター 私は、いつも幸橋の途中で立ち止まって田川を見るんです。春には枝垂れ桜も咲いて、季節の移り変わりがよく分かります。

今回、私たちの言葉や体験で宇都宮を見直していただけたらうれしいです。宇都宮のいいところは空気のよう。みんな、当たり前にあるから気づいていないだけだと思います。

— 皆さんありがとうございました。



グエン ゴック クオンさん
ベトナムタイビン出身。7年前から日本に移住。現在は市内で飲食店「ジャーディン」を経営。

ピーター先生、マイエル先生もレッスン中！

国際交流の窓口 市国際交流協会

市国際交流協会では、在住外国人のための日本語教室や、生活情報の提供、国際交流イベントなどを行っています。

4月からは市国際交流協会、マイエル先生(フランス語)とピーター先生(英語)が講師を務める、「楽しく学ぼう 外国語講座」が始まります。この機会に、挑戦してみませんか。

詳しくは、36ページをご覧ください。

